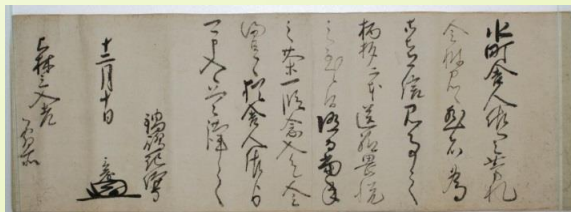
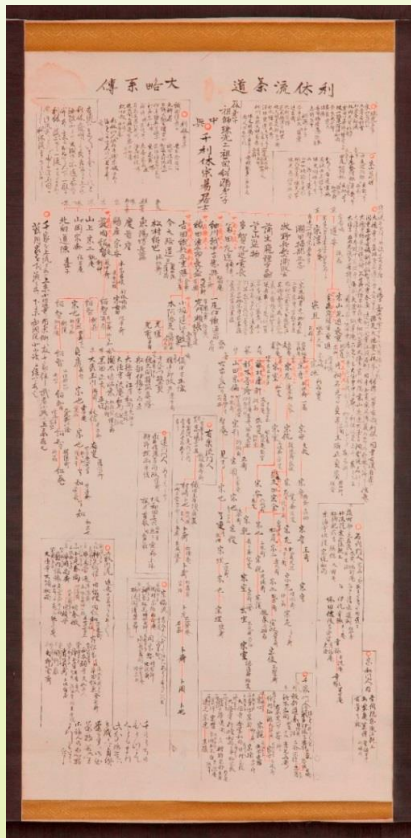


小城市立歴史資料館テーマ展

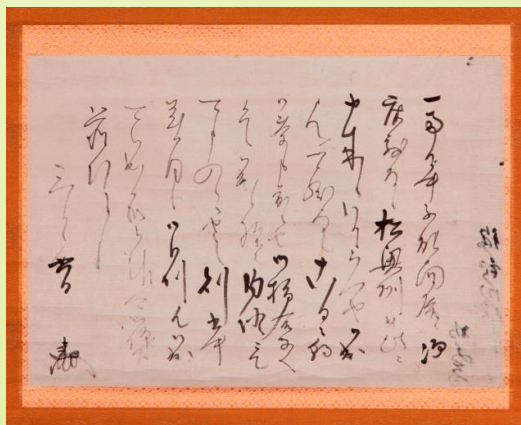
小城藩の茶道



鍋島元茂書状（鍋島元茂から上林三入へ）（江戸時代前期、12月10日）



「利休流茶道 大略系伝」
（江戸時代カ）



柳生宗矩書状（柳生宗矩から鍋島元茂へ）（江戸時代前期）

今年7月、第43回全国高等学校総合文化祭(2019さが総文)が開催されます。小城では茶道の部門大会が行われることになりました。そこで、今回のテーマ展では小城藩と茶道にまつわる収蔵資料を紹介します。

入場無料

2019.7.17(水)~10.13(日)9:00~17:00

小城市立歴史資料館常設展示室
(桜城館2階)

※お問合せ先
小城市立歴史資料館
〒845-0001
佐賀県小城市小城町158-4
TEL0952-71-1132
e-mail : bunka@city.ogi.lg.jp

【休館日】毎週月曜日、9/17、9/24

展示案内

職員による展示解説を行います。

- ・各回11:00~、13:00~
- ・8/10(土)、9/14(土)、10/12(土)



小城市立歴史資料館テーマ展示「小城藩の茶道」展示リスト 会期:7/17~10/13

No.	資料名	作者	時代	所蔵	内容
1	鍋島元茂書状	鍋島元茂 →上林三入	江戸時代 前期 12月10日	館蔵	京都の上林三入に対し柄杓二本と茶を送ってもらった礼を述べている。 上林家は京都宇治で茶や茶道具を扱う商人。将軍家御茶師をつとめ諸大名とも交流があった。
2	鍋島元茂書状	鍋島元茂 →上林三入	江戸時代 前期 12月14日	館蔵	茶会で使用する風呂灰および夏切茶一壺を送ってもらった礼とこれまでの無沙汰を詫びている。
3	柳生宗矩書状	柳生宗矩 →鍋島元茂	江戸時代 前期 3月6日	館蔵	「松奥州」(伊達政宗)が催す茶会への誘い。 柳生宗矩は新陰流の継承者として将軍家の兵法指南役をつとめた。元茂が茶道を通して各方面と交流していたことがうかがえる。
4	利休流茶道大略系伝	—	江戸時代 カ	館蔵	茶道の各流派を系譜としてあらわしたもの。有楽流(千利休の弟子・織田有楽斎の流派)門人のところには、代々小城藩主の茶道役をつとめた村崎家の系譜が記されている。
5	着到帳	—	明治以降 カ	館蔵	小城藩士の名前が書き上げられており、茶道関係者は12人。小城藩の茶道役をつとめた村崎ト齊や『春雨』の作詞者である柴田琴岡(花守)の名前がみられる。明治3(1870)年の書き込み数ヶ所あり。
6	茶室スケッチ(2枚)	—	昭和期	館蔵	小城鍋島藩で家老職を担った西家の茶室をスケッチしたもの。

—